

教科名	科目名	履修学年	履修区分	単位数
理科	科学と人間生活	2年 特別進学コース 理科系	選択	1

目 標	自然と人間生活とのかかわり及び科学技術が人間生活に果たしてきた役割について理解する。身近な事象・現象に関する観察・実験などを通して、科学技術の発展と人間生活とのかかわりについて理解を深める。科学の基本的な概念や原理・法則を学び、科学的な見方や考え方を養う。科学技術の在り方について市民が意思決定するために必要な科学的な知識、能力、態度を身につける。
教科書	科学と人間生活 (東京書籍)
副教材	ニューサポート 科学と人間生活 (東京書籍)
授業形態	講義形式で行う。
評価規準	<p><知識及び技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然の事物・現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。 ・観察、実験を行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。 <p><思考力・判断力・表現力></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然の事物・現象の中に問題を見だし、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。 <p><主体的に取り組む態度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然の事物・現象に関心や探究心をもち、意欲的にそれらを探究しようとするとともに、科学的態度を身に付けている。
評価方法	小テスト、単元テスト、授業への取り組み状況等を考慮し、総合的に判断して評価する。
学習上の留意点	知識を確実に習得するために、授業には集中して積極的に取り組んでください。予習・復習を行うことで知識は定着していきます。教科書をしっかり読んで重要語句を確実に理解してください。2年時では微生物や食品と衣料について扱います。我々の生活に密着した分野を科学的に学びます。科学は私たちの祖先が蓄えてきた思考活動そのものです。この授業を通して、自然に対する質的・量的または時間的・空間的見方を必要に応じて組み合わせ、比較したり、関係づけたりすることで、現象の捉え方を学んでいきましょう。

授業計画及び試験計画 [科学と人間生活 2年 特別進学コース 理科系]

内 容			4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月				
			上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下					
序編 科学技術の発展			■																																					
1編	2章	微生物とその利用	①	A さまざまな微生物	■																																			
			B 病原体としての細菌やウイルスの発見				■																																	
			C 生態系のなかでの微生物の役割							■																														
	②	A 発酵と人間生活							■																															
	B 微生物と健康										■																													
	C 微生物と医療													■																										
2編	2章	衣料と食品	①	A 繊維の種類や性質													■																							
				B 繊維の製法や利用																■																				
	②	A ご飯やパンの主成分																			■																			
		B 肉や豆腐の主成分																						■																
		C 油やバターの主成分																									■													
		D 食の安全																												■										
凡 例																																								
			■ 授業計画																																					